

ご あ い さ つ

大会会長

一般社団法人岡山県ソフトボール協会

会 長 原 憲 一

2022トヨタカローラ岡山スペシャル「第20回岡山県男子ソフトボールリーグ」の開催にあたり一言ごあいさつ申し上げます。

本大会は岡山県内の一般男子4チームと小学生男子4チームが、それぞれリーグ戦を行う本年度を締めくくる大会であり、競技運営する審判員・記録員のレベル向上のための研鑽の場としても位置付けられています。

新型コロナウイルス感染症は今なお収束には至っておりませんが、状況は落ち着きを見せており、今大会の開催にあたり（公財）日本ソフトボール協会のガイドラインに沿って取り得る対策を講じながらの実施を決定いたしました。

本年度の県内チームの活躍ぶりを振り返りますと、第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）において本県は10年ぶりに4種別全てが中国地区代表として本大会に出場することができ、その中で成年男子が本県初となる単独優勝に輝きました。また、他の種目においても揃って1回戦突破をすることができ、競技別総合成績（天皇杯）2位、皇后杯8位の入賞を果たすことができました。

また、第43回全日本クラブ男子ソフトボール大会において平林金属男子ソフトボールクラブが2年連続6回目の優勝を飾りました。

さらに、第57回全日本高等学校男子選手権大会（全国高校総体/インターハイ）においては新見高校が準優勝になるなど素晴らしい成績を収めることができました。

このような成果を挙げることができたのも、参加チーム、審判員、記録員、本部役員・委員などの関係各位が本大会の趣旨をご理解いただき、研鑽を重ね、競技・運営を行っていただいた成果であると感謝しています。

今大会はコロナ禍での開催になります。

大会関係各位はガイドラインに沿って、より「安全・安心」な大会にしていただき、ソフトボール競技の普及発展と競技力向上に努めていただくことを念願しています。

終わりになりましたが、本大会開催にあたり、ご協賛いただきましたトヨタカローラ岡山株式会社様を始め、会場をご提供いただきました久米南町様、環太平洋大学様など関係各方面に厚くお礼を申し上げ、大会開催のごあいさつといたします。